

竹村與右衛門君

大正十二年三月二十日(火曜日)午後一時十七分開會

○委員長(伯爵堀田正恒君) ソレデハ是カラ開會イタシマス、先ヅ政府委員ノ御説明ヲ拜聽イタシマス

○政府委員馬場鎮一君）本案ハ衆議院提出ノ法律案デア
リマスルガ、要スルニ第一項ニ於キマシテハ、從來司法省デ
行ッテ居リマスル辯護士試験規則ノ試験ニ依テ此出願ヲシ
タ者ニ對シテハ、尙ホ五年間高等試験令ニ依ル試験デナク
特別ノ試験ヲ行ッテソレニ依テ辯護士タル資格ヲ與ヘタイ
ト云フ意味デアルト思フ、其趣旨ハ御承知ノ如クニ此三月
一日ヨリ高等試験令ノ規定方行ハレマスト云フト、司法省
ノ辯護士試験ニ從來應ジラレタル者ハ何等ノ受験資格等ヲ
有シナイ者デ、從來豫備試験ヲ受ケ來ッタデアリマスル
ガ、高等試験令ニ依リマスルト、中學卒業者ハ是ト同等以
上ノ學力ヲ有ッテ居ル者デ、且ツ豫備試験ヲ受ケタ者デナ
レバ本試験ハ受ケラレナイト云フコトニナルノデアリマ
ス、從來辯護士試験ヲ受ケツツアツタ者ハ、斯様ナ資格ノ
ナイ者ガ尙ホ三千人以上アルト云フコトデアリマシテ、是
ノ者ハ無論五年以前ニ公布セラレタル勅令ノ結果デア
リマスルケレドモ、ソレガ一朝ニシテ試験ヲ受ケラレナ
クナルト云フコトハ餘程同情スベキコトト思フデ云ハバ
同情ト、尙ホ此高等試験令ヲ大正七年ニ發布シマシタ
時ハ、單ニ五年間司法試験ノ規定ヲ行ハヌト云フコトヲ
定メマシタガ故ニ、其後続々所謂私立專門學校デ法律ヲ
修メタル者ガ試験ニ應ジテ來マシタガ故ニ數千ニ達シ
タヤウナ譯デアリマス、是等ノ者ガ尙ホ多數試験ニ
合格セズニ玆ニ殘ッテ居ル、當時ノ規則ニ過去ニ
試験ヲ受ケテ居ッタ者ダケヲ救フヤウナ規則デア
リマシタナラバ、斯程迄ニ多數ニ達シナカッタデ
アラウシ、又若シ當時尙ホ學校ニ於テ法律ヲ研究シ
テ居ル者ノ爲ニハ、或ハ五年間デハ少シク猶豫期間
トシテハ不足

デアッタデアラウカト云フヤウナ點カラ以チマシテ、第一項ヲ玆ニ定メテ、尙ホ五年間受験資格等ノ規定ノ適用ヲ受ケザル、從來ノ如キ試験ニ依テ辯護士タル資格ヲ與ヘタイト云フノガ第一項ノ趣旨デアアルノデゴザイマス、此點ニ付テハ政府ニ於テモ已ムヲ得ザル儀ナリト考ヘマシテ樞密院ニ諮詢セラレマスルガ、其通過ヲ條件トシテ賛成ヲ致シタ次第デアリマス、第二項ハ是ハ三月一日ニ、今申上ゲル高等試験令ノ司法官試験ノ規定ガ施行ニナルノデアリマスルガ、帝國大學法學部法律學科ヲ本年卒業スルモノハ三月下旬ニ出ルモノデアリマス、僅カ一月足ラズノ差ノ爲ニ學校ヲ出

タルハ、此等ノ事、驛ヲ受ケテナクシテハ、ナシニテ、其ノ料、集ノ、其ノ情、大アル、此者ニハ尙ホ本年ダケニ付テ試験ヲ受ケナイデ、司法官試補若クハ辯護士タラシメルト云フノガ第二次ノ趣旨デアリマスガ、是ハ全ク一月足ラズノ違フ大學ノ卒業シタ、モノニ付テ、從來ハ試験ヲ受ケズニナレタモノデアルカラ、此者モ本年ダケハ一ツ試験ナシニ資格ヲ與ヘルト云フデ趣意アリマシテ、理窟ニ於テハ甚ダ徹底セザルモノガアルノデアリマス、既ニ大學令ニ依テ官立私立ノ間ニ、均シクタル大學卒業ニ付テハ區別ヲ設ケナイト云フ主義ヲ採リマシタ以上ハ、理論ニ於テハ甚ダ當ラヌトハ思ヒマスルケレドモ、併シ先ヅ一月足ラズ違ヒノ爲ニ斯ノ如キ差ヲ來タスト云フコトニ着眼シテ考ヘマスレバ同情スベキ所ハナイコトモナイノデアリマス、折角衆議院ヨリ提案サレタノデアリマスカラ是亦政府ハ樞密院ノ通過ヲ條件トシマシテ、強イテ反對セヌト云フ程度ニ考テ居ル次第デアリマス、大體本案ニ對スル政府ノ考ヲ申上ダレバ左様ナモノデアリマス

○委員長(伯爵堀田正恒君) 御質問ヲ願ヒマス

○水上長次郎君第二項ニ付デハ第一項ヨリ輕キ程度ニ贊成ノ意味ノ御話ガアリマシタガ、高等試驗令ヲ五年前ニ發布シテ、ソレハ大正十二年ノ三月一日ト云フモノ、ハ此勅令ニ依テ決マツタヤウデアリマスル、政府ノ立テタ所謂官立大學ノ卒業生ハ無試験デ判檢事辯護士ニナレルト云フコトヲ如何故御決メニナツタノデアリマスルカ、其時ニ官學私學ノ區別ヲ其時既ニ政府ハ認メテ居ルノデアル、認メルダケノ理由ガアルカラデアアリマセウ、然ルニ既ニ此官私ノ區別ヲ認メヌコトニ今日ハナツテ居ルノデアリマシテ、一箇月位ノコトデ氣ノ毒デハアルガ、理窟ハ徹底セヌト云フ御説明デアリマシタガ、若シ徹底セヌモノデアレバ、文官高等試驗令ガ徹底セヌノデハナイノデアリマセウカ、如何デアリマス

力

○政府委員(馬場鏌一君) 高等試験令ノ上カラ中上ゲレバ官私ノ大學ノ間ニ何等ノ區別ハナイノデアリマス、唯高等試験令ヲ大正七年ニ制定シマス時ハ、既ニ官立大學私立大學ノ間ニ何等ノ區別ハナイト云フコトヲ所謂大學令ヲ前提トシテ造ッテ居ルノデアリマス、併ナガラ當時直チニ大學ヲ卒業シタ者ニ試験ヲスルト云フコトハ事情ニ於テ同情スベキ點モアルノデアリマス、左様ナ譯デ五年間ハ謂ハバ丁度私立大學其他一般ニ判檢事辯護士等ニナル者恩典ヲ與ヘタト同様ノ意味合デ、帝國大學ノ者ヲモ五年間試験ヲ受ケナイデ、司法官候補護士タラシメタノデアリマス、即チ大學令及ビ高等試験令ノ表面ニ於テハ……規定ノ表面ニ於テハ飽クマデ官私ノ間ニ區別ハナイ、唯イキナリ試験ヲスルト云フコトハ他ノ鈎合上總カデナイト云フ意味デ延バシ来タノデアリマス、尙ホ斯ウ云フコトモ御參考ノ爲ニ一ツ中上ゲテ置キタイト思フノデアリマス、元來大學ノ學年ト云フモノハ從來ハ九月ニ新學年方始マッテ翌年七月ニ終ルト云フノデアッタ、即チ高等試験令制定ノ當時ハサウデアリマシタ、然ルニ途中デ確力翌年デアリマシタカ翌々年デアリマシタカ、學年ガ變更ニナリマシテ、四月カラ三月ト云フコトニナツタノデアリマス、其爲ニ丁度高等試験令ガ三月一日カラ施行セラレ、學年末ガ三月下旬ニナルト云フノデ一月ノ差ト云フモノヲ生ミ出シタノデアリマス、此爲ニ茲ニ一月足ラズノ者ニ特ニ氣ノ毒デアルカノ如キ結果ヲ見タノデアリマシテ、元來ナラバ大正七年カラ丁度昨年、十一年デ五年間大學ノ卒業生ニ其特權ヲセシメタ、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアルデアリマスルカラ二項ニ付テハ、理窟ノ上ニ付テハ遺憾ナ點ガアルト申シタノハ其意デアリマス

○水上長次郎君 文官高等試験令ノ意味デナクテ五箇年間に猶豫シタ政府ノ方針ニ付テ申シタノデ、言葉ハ少シ間違ッテ居リマス、今馬場君ノ御話ノ通りニ、當時ハ大學ノ卒業ハ毎年七月デアリマスカラ、三月一日ヨリ施行シテモ、其前年七月ニ卒業シタ者ハ無試験デ判檢事辯護士ニナレル、サウ際限ナシニ無試験ニスルコトハ宜クナイカラ五年ト限ッタノデアリマセウ、然ルニ其後三月末ニ大學ヲ卒業スルコトニ改メラレタ、改メラレルト同時ニ三日一日カラ施行スルト云フ勅令ノ規定ヲ改メテ、四月一日ト云フコトニ爲サレバ氣ノ毒ナコトナシニ濟ンダデアリマセウ、強イテ私ハ大學卒業生ヲ辯護スルノデモ何デアリマセウガ、氣ノ毒ト云フ

コトハ一項ノ方ヲ以テ救フ氣ノ毒サヨリモ、二項ノ方ガ氣ノ毒デアルト思フノデアル、政府ノ方デ一項ノ方ニ少シカガ遺入デ二項ノ方ガ薄イヤウニ聞イタノデアリマス、元來二ツ共道理ハ立タヌモノト思ヒマス、ドチラモ宜クナイト思ヒマスガ、氣ノ毒ト云フ方カラ云ヘバ、寧ロ二項ノ方ガ程度ガ強クナイカト思フニモ拘ラズ、何カ一項ノ方ニ力ガ餘計遺入ッタヤウニ聞エマシタカラ御尋ネシタニ過ギナイノデアリマス

○伊澤多喜男君 一項ノ方ハ五年延バス、片方ハ一月ダケ延バスト云フノハドウ云フ譯デスカ、兩方五年延バシタラドウデスカ

○政府委員(馬場鑛一君) 二項ノ方ハ詰リ本年ノ三月一日カラ高等試験令デ、司法科試験ニ關スル規定ガ施行セラレ、サウシテ卒業ガ三月下旬デアルト云フノデ、本年ダケノ問題ニ止マツノデ、若シ之ヲ二項マデモ五年間認メルト云フコトニナリマス、茲ニ官立大學、私立大學ノ間ニ全然區別ヲ置カヌ主義デ立テテ大學令ト云フモノヲ全ク打壞スコトニナルノデ、即チ今日デハ官私ノ間ニ大學令ニ依テ區別シナイト云フノガ、法制上ノ立テ前デアリマスカラ、若シ左様ニ致シマスレバ、恐ラク大學令ニ依ル大學ヲ卒業シタ者ハ試験ナシデ行ケルト云フコトニナレバ是ハ別問題デアリマス、サウナレバ高等試験令ナルモノハ根本ヨリ打壞スヤウナコトニナルカラ已ムヲ得ズ茲ニ斯ウ云フ同情カラ成立ツタ單行法律ガ出來ルノデアリマシテ是以上ニハ如何ニシテモ進メナイダラウト思ヒマス

○伊澤多喜男君 何レモ從來ノ歴史ニ因ヘタル、所謂沿革ニ因ヘタル話デアッテ、私立大學校ノ在學中若クハ卒業生デアッテ、サウシテ今ノ試験トシテハ中學校或ハソレト同等以上ト云フコトニナッテ居ル、兎ニ角サウ云フコトナシニ試験サセルト、本試験ヲ受ケサセルト云フノハ矢張り一ノ歴史ニ因ヘタル居ル、從來官立ノ大學ト私立ノ大學ノ間ニハ差別ガアッタノデアリマスカラ其意味カラ行ケバ矢張り片一方ハ五年延バセバ大學ノ方モ五年延バスト云フコトガ所謂情實カラ云ヘバ當然ダト思ヒマス、一方ハタツタ一箇月シカ延バサヌノニ一方ハ五年延バスト云フコトハ私ニハチヨット理解ヲ解シ得ナイノデアリマス、同ジク極ク純粹ノ理解カラ云ヘバ兩方トモ是ハ理解ニナラナイノデアリマス、ソレデ單純ナ理解行クノデアルカ、或ハ從來ノ歴史ヲ考ヘテ行カト云フ問題ニ結局歸着スルト思ヒマス、若シモ片一方五年延バスモノナラバ片一方モ五年延バスノガ當然デアアル、ソレヲ第一項ハ五年、片一方ハ一箇月ト云フコトガ頗ル私ニハ分リ難ネルノデアリマス

○政府委員(馬場鑛一君) 元來高等試験令ナリ大學令ノ立

前カラ申シマス、成程此法律ノ價值ハ非常ニ乏シイモノト思ヒマス、ソレハ今伊澤君ノ仰シヤル通りデアリマス、唯茲ニ色ノ事情ヲ斟酌イタシマシテ何等カノ茲ニ方法ヲ立テルトシテ、即チ今日差當テ氣ノ毒ノ問題デアル、而シテ其氣ノ毒ト云フ點ニ於テハ多少國家ガ立法シテモ差支ナイ程度ノモノヲ設ケルコトニシタナラバドノ程度デ一體落付ケタラ宜イカト云フ問題ダラウト考ヘマス、成ルベク高等試験令ノ立テ前デアリマス、ハ成ルベク大學令ノ本旨ニモ反シナイ立立法スルト云フコトヲ考ヘナケレバナラヌダラウト思ヒマス、其見地カラ申シマス、今茲デ勉強シテ試験ニ今日迄應ジ來ッタ者ガ多數アル、彼等トシテハ成程理解カラ云ヘバ五年前ニ最早今日ハ受験資格ヲ失フモノデアルト云フコトハ覺悟シテ居ナケレバナラヌ、無論理解ハサウデアリマス、併ナガラ實際トシテ茲ニ三千有餘人ノ者ガ致々トシテ勉強シ受験シ來ッタ、是ガ全ク今日專門ノ法律等ヲ學ンダ者ニ過ギナイノデ、茲デ高等試験令其儘ノ實行ヲヤラウトスレバ彼等ハ普通學ヲ更ニ修メテサウシテ普通學試験ニ應ジ再ビ豫備試験ニ應ジナケレバ本試験ヲ受ケラレヌト云フコトニナリマス、故ニ氣ノ毒ダト云フ方面カラ云ヘバ確カニ或ル程度迄ハ同情ヲ表シテ宜クハナイカ、ノミナラズ是等ノ法律學生ハ萬一是等ノ者ニ受験セシメナリ、即チ受験資格ヲ與ヘナイト云フコトデモナリマスト云フト、往々ニシテ不平ノ念ニ驅ラレマシテ輕率官動ヲナス者モナイデハナイト云フヤウナコトモ多少斟酌スベキ社會的事情デハナイカト云フヤウニ考ヘマス、ソコデ假ニ先ヅ五年ナラ五年ノ間ハ從來ノ如キ狀態ニ於テ受験ノ繼續ガ出來ルヤウニシテヤルノガ必要已ムヲ得サルモノデハナカラウカ、成程帝國大學ヲ卒業スル者ガ今迄ハ試験ノナカッタノモ今度カラ試験ヲ受ケルト云フコトハ如何ニモ負擔ノヤウデアリマスガ、是ハ最早當時五年間限リ特權ガアルト云フコトヲ是コソ覺悟スベキデアッテ、而シテ本年三月ニ卒業スル者ハ一月違ヒデアルケレドモ是ハ受験ガ出來スト云ヒマシテモ帝國大學ヲ出テ受験スレバ多クハ及第シ得ルヤウナ所請能力ヲ有シテ居ル人達デアアル、之ニ特權ヲ五年間繼續スルト云フコトハ必要デナカラウ、只一月違ヒト云フ點カラ氣ノ毒ト云フコトハ多少云ヘルデアリマセウカ、是以上ニ進メルト云フコトハ、ソレハ不必要ニ高等試験令ヲ改廢シ、不必要ニ大學令ノ官私ノ間ニ差別ヲ設ケルコトニナリハシナイカ、其點ハ種々講究ヲ遂ゲマシタガ此範圍ニセイ、止メルシカナイ、先程木内君ノ御話ガアリマシタガ、政府ハ確カニ一項ニ付テヨリモ一項ニ付テハ實ハ重キヲ置イテ居ラヌコトハ事實デアリマス、是ハ成程理解ノ問題カラ云ヘバ非常ニ價值ノ少ナイモノデアリマセ

ウガ、事情ノ上カラ考ヘマシテ私ハ一項ハ餘程同情スベキ場合ガ多イデアラウ、斯ウ思ヒマス

○伊澤多喜男君 私人質問ノ言葉ガ不十分デアツカモ知レマセヌガ何レモ理解ハナイ、要スルニ沿革ノ問題デアリ、サウシテ從來第一項ノ場合モ第二項ノ場合モ共ニ……一方ハ一遍試験ヲ受ケタ者ニハ五年間猶豫ヲ與ヘ、外ノ大學卒業生ニハ一箇月シカ與ヘナイト云フコトハ全ク沿革ニ因ハレタルコトデアアル、ソレデ非常ニ「ラウツ」ナ議論ノヤウデアリマスケレドモ、兩方共沿革ノコトデアリマスカラシテ同ジヤウニ今迄待遇シテアル、今一方ノ一項ヲ五年延バスナラバ二項ノ方モ五年延バスノガ當リ前デアリナイカ、純粹ノ理解カラ云ヘバ兩方トモ理解ハナイト思ヒマス、五年前ニチヤント云ヒ渡サレテアル、サウシテヨイ覺悟シテ居ルベキ管デアアル、若シ純粹ノ理解カラ云ヘバ兩方共理解ハナイ、唯沿革ニ因ハレタル、同情スベキカスベカラザルカト云フコトデアリマスカラ、何故ニ片一方ハ五年延バシ、片一方ハタツタ一月シカ延バサナイカト云フコトハ、私ニハ分ラヌノデアリマス、片一方ハ一箇月ガ適當デアアル、片一方ハ五年ガ適當デアアルト云フコトヲ御尋ネシタイ、斯ウ云フノデアリマス

○政府委員(馬場鑛一君) 先程來申シマシタヤウニ多少理論的價值ノ乏シキモノナルコトハ認メルトデアリマス、而シテ元來ガ同情カラ起ツタ、寧ロ社會的ノ事情、氣ノ毒デアルト云フ點カラ起ツタ、斯ウナリマスルト云フト詰リ理論的ノモノデハナイノデアリマス、元來ガ……然レバ何處迄之ヲ認メレバソレデ納マリガ付カト云フ問題、而シテソレガ最モ現在ノ制度ノ趣旨ニ反シナイヤウナ例外ヲ設ケルト云フコトニ相成リマシタ、ソコデ無論第一項ニ於テモ成程理論的ニ云ヘバ五年前ニ覺悟シテ居ル管デアアル、斯ウ言ハレテ仕舞ヘバソレ迄ノ話デアリマス、併シナガラ五年後ノ今日可ナリ同情スベキ受験生ガ其處ニ居ルト云フ事實ニ、此事實ニ對シテ何處マデ高等試験令ニ例外ヲ設ケタラ宜シイカ、斯ウ云フ問題デアリマスカラ二項ノ方ハドウカト云フト五年ニト仰シヤイマスケレドモ成程一項ガ五年ナラ二項モ五年デ宜シイト云フ一ノ理解モ出マスガ、ソレコソ私ハ不必要ニ延バスモノデハナイカト思フ、併シ若シ左様ニスルナラバ何ガ故ニ帝國大學ダケニ例外ヲ設ケルカト云フコトニナレバ今日ハ官立私立ノ間ニ區別ガ無いモノデアリマスカラ、大學令ニ依ッタ者ハ即チ官立デアラウガ、私立デアラウガ同様ニシテ扱テ行カナケレバナラヌノデアリマス、兎ニ角制度ノ上ニ於テハサウデアリマス、ソレデ官立私立ノ間ニ尙ホ區別ヲ設ケルモノナラバ、最少限度ニ止メル、是ハ是デモ彼等ノ間ニ區別ヲ設ケテアルノデ、唯附加ヘ

タハ何カト云フト、帝國大學ハ今マデ兎ニ角受ケズニ濟ン
デ居ツカラ、唯ソコノ違ヒデアルカラ今年カラ之ヲ認メテ
ヤツ、是ダケノ事情デアリマス、餘リ氣ノ毒ト云フノ意味
デハナイ、全體トシテ價值ガ少ナイノミナラズ、私ハ二項ハ
一向價值ガナイト思ヒマス

○伊澤多喜男君 甚ダシツコイヤウデアリマスガ、詰リ從
來ハ官立大學ト私立大學トノ差別ガアツタノデ、其歴史カラ
シテ來テ居ルノデアリマス、ソレカラ第一項ノ方モ同様ニ
會テ試験シタコトガアツタト云フコト、無カッタト云フコ
トト、其差別デヤツテ來タノデアリマセヌカ、私ハドウシ
テモ政府委員ノ考ヘルコトガ分ラナイノデ、ソレデ一方デ
五年ナラバ、片一方モ五年デモ宜ササウナモノト云フ、斯ウ
云フ斯ウ云フ俗論ヲスルノデアリマスガ、併シ分ラヌコト
ハ質問ノ繰返シテモ同ジコトデアリマスカラ、此邊デ止メ
マス

○木内重四郎君 一校ノ私立學校デノ學生デ試験ヲ出願ス
ル者ハ何人デアリマスカ

○政府委員(黑崎定三君) 正確ナ數字ハチヨットマダ精密
ニ分リマセヌデゴザイマス、昨年末ニ受ケマシタ大體ノ數
ハ、辯護士試験ニ付マシテハ三千八百人位ダ、記憶シテ居
リマス、而シテ判檢事試験ヲ受檢イタシタ者ガ三百四五
十人ノ程度ト思ヒマス、其中デ兩方ヲ通ジテ及第イタシマ
シタ數ガ本年二月下旬ニ發表ニナリマシタノデ約千名足ラ
ズ、尚ホ古キ時代ニ出願シマシテ、其後一度モ出願モセズ受
驗モセズト云フノモアルヤウデアリマスガ、ソレハマダ調
ガ正確ニ出來ヌネテ居リマス

○木内重四郎君 昨年辯護士試験ヲ二度行フタサウデアリ
マスガ、何月ト何月デアリマスカ

○政府委員(黑崎定三君) 是ハ九月ト十一月ト記憶イタシ
テ居リマス

○木内重四郎君 ソレハ毎年一回デスナ、毎年一回デ受驗
者ノ數ガ少イ、無論及第者モ少カッタサウデアリマス、所ガ
一昨年ノ騷擾、騷擾ト云フハ言葉ガ惡イガ、サウ云フ意味
デ二度試験ヲ行フテ、餘程寛大ニシタト云フコトデ、大抵及
第シテ仕舞ツタ、及第シナイ人モ大分アリマスガ、到底及第
ノ見込ガナイト云フ人ハ色ニナ説フ爲ス者ガ多イ、所デ
氣ノ毒ダト云フ心ヲ持テ此法案提出ニ御賛成ニナル、ソレ
デ矢張試験官ナドモ其考デ寛大ニ試験ヲ行ヒ、サウシテ餘
程程度ガ低イノデ、今日ノ所ハ餘リ數ガ多クナツタ、ソレ等
ノコトデ粗製濫造ト云フコトガ試験ノ本旨ト思ハル、所
デ寛大ナ試験ヲ行フヲ、及第スル者ガ稍、多クナツタカラ、
益、寛大デ、辯護士ハ公職デアル、其公職ヲ行フ辯護士ガ甚

ダ學識ノ少イ者ガ及第シテ、學識ガアリ、經驗ガアル少イ人
數ノ者ガ色ニナコトデ其説ガ行ハズシテ、多數ノ者ガ總テ
ノコトヲ動カスコトニナル、社會ニ於テ害コソアレ、益ガナ
イト言フテ反對スル者ガアル、唯氣ノ毒ト云フコトハ、誰デ
モ宜イカラサセルカト云フト、サウデナイ、一定ノ學識ノア
ル者ヲ國家ガ認メレバ、其職務ヲ取ラスコトニ參ラスカラ、
個人トシテハ氣ノ毒デアアルガ、氣ノ毒ノミヲ考ヘテスルナ
ラ、無試験ニスルコトニナリマスカラ、此第一項ハ此法律
ガ通過シテ、法律ニナツタ場合ハ、非常ニオカシクナルコト
ヲ心配スルノデアリマスガ、アナタノ御耳ニ這入ラスノデ
スカ、

○政府委員(馬場鐵一君) 昨年ノ試験デ非常ニ澤山ナ及第
者ガ出來タ、ソレニ付テハ何人モ疑ヲ挾ム者ハ無論ナイコ
トト思ヒマスケレドモ、併シ政府トシテ、アノ試験ノ時ニ寬
大デアリタカ、點數ガ甘過ギタカ云フコトハ、絕對申上ゲ
得ナイノデアリマス、是ハ試驗委員長、試驗委員ニ信賴シテ、
適當ナ點ヲ附ケル、各員努力ノ結果デアラゲケノ及第ガ出
來タト、斯ウ申上ゲルホカナイノデ、又サウ云フコトヲ言ハ
ザル得ナイ、政府トシテハ、サウ決シテ粗製濫造シタコト
ハ萬々ナイト、斯ウ思ヒマス、而シテ此法案通過ノ曉ニ於テ
ハ第一期試験ハ如何ニスルカト云フト、是ハ司法省ナラバ
裁判所デ致シ、又内閣デ致シ積リデアリマス、而シテ此意見
ハ大體ニ於テ高等試験令ノ司法科ノ試験ト同一ノ試験デ行
ヒタイト思ヒマスカラ、今日マデノモノヨリ及第率ハ確カ
ニ學科ト思ヒマス、勿論試験トシテハ極ク通俗ノモノヨリ
少シ嚴重ニナルカモ知レマセヌガ、決シテ此爲ニ粗製濫造
ヲ來スコトハ萬々ナイト申上ゲテ宜シカラウト思ヒマス

○木内重四郎君 此五箇年申上ゲテ宜シカラウト思ヒマス
カ、一年デ宜ササウナモノト思ヒマスガ……

○政府委員(馬場鐵一君) ドウモ折角彼等ガ受驗資格ヲ以
テ相當試験イタスナラバ、少クとも五箇年位ハ認メテヤラ
ナクテハナラヌ、當リ前ノ制度トシテ一年デハヒドイダラ
ウト思ヒマス、五年位ガ相當ダト思ヒマス

○松室致君 唯今ノ御説明ニ依リマス、第一項ハ氣ノ毒
ダト云フコトガ、ソレカラモウ一ツハ若シ之ヲ此儘ニ
抛ッテ置クト、不平ノ結果、社會問題ヲ惹起スト云フコトニ
ナリハセヌカト云フ御心配ガ一ツト、此二ツニ依テ此案ニ
御賛成ニナルト云フヤウナコトニ承リマシタガ、氣ノ毒ダ
ト云フコトハ如何ニモ氣ノ毒ナノデス、併ナガラ唯今承ル
所ニ依リマス、試驗ガ是迄ヨリカ大變嚴重ニナツテ及第者
モ大變少クナルダラウト云フ御考デアリマスルガ、私モサ
ウ云フ結果ヲ起シハシナイカト思フ、ソレカラ又世間モ餘
リ多過ギルト云フ今日果レテ居ルヤウナ有様デ、併シ是

ハ先ヅ偶、サウ云フ結果ヲ生ジタノデ試験官ガ惡イトハ考
ヘヌガ、五年ヲ經過スレバ御心配ノ此社會問題ヲ惹起スト
云フ憂ハ無クナルト云フ御考デアリマセウカ、或ハ大ニ減
ズルト云フ御考デアリマセウカ、及第者ヲ少クスレバ今
日三千人アル者ガ幾ラ減リマセウカ、幾ラモ私ハ減リハ
シナイト思フ、サウスルト五年ノ曉ニハ依然トシテ其憂ハ
殘ル、其時ニハドウナサル御積リデアリマスカ

○政府委員(馬場鐵一君) 五年ノ物事ヲ今カラドウナルト
云フコトヲ申上ゲルコトハ甚ダ苦痛デアリマスガ、試験ヲ
嚴重ニスルト云フコトハ特ニ何モ此目前ニ嚴重ニスルト云フ
コトヲ趣意デ申上ゲタノデアリナイノデアリマス、或ハ從來
ノヤウナ及第率ヲ見ナイカ知レヌト思フノデアリマス、何
トナレバ昨年ノ隨分多數ノ中ニモ這入ラナカッタヤウナ
達デアリマスカラ、今日ノ所デハ學力ノ低イ者デアリマス、
是ヨリ勉強シテ五年ノ間ニ相當學力ヲ得ルノデアリマセウ
ガ、サウ云フ人達デアリマスカラ、或ハ及第率ハ少ナイカモ
知レヌト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、而シテ私ガ社
會問題ニテマラ申上ゲタノハ、詰リ茲デ以テ受驗資格ガ得ラ
レナクナレバ全ク中學カラヤリ直サナケレバナラヌト云フ
コトナレバ兎ニ角、五年ノ間ハ勉強次第デ受ケレバ受ケ
ラレル、サウシテ努力スレバ及第シ得ルコト云フコトデ進
デ行クノトハ餘程遠ヒガ起リハシナイカ、若シ五年ノ間ニ
ドウシテモイケナケレバ本人ハ思切レデアリマセウ、ソ
レデモ思ヒ切レヌ人モアリマセウガ、茲デ斯ウ云フ法律ガ
出來マシテ、兎ニ角五年間ニ及第ガ出來ナケレバ多少思切
ルノガ當然デ、思切レヌ人ガアリマセウガ思ヒ切ルノガ
當然デアリマス、併ナガラ今茲デ打切ラレルト云フコトニ
ナルト、彼等受驗生ニ取ッテハ非常ナ失望ニ陥ルト云フコト
ヲ恐レタノデアリマス、無論五年猶豫スレバ五年ノ間ニ皆
及第ガ出來ルカト云フト、サウハ參リマスマイ、從テ五年ノ
後ニ尚ホ殘存スル者ガアリマセウ、併シ其時ニドウ云フ結
果ヲ見ルカ、其時ノコトヲ私ハ豫言スルコトハ出來マセヌ
ガ、茲デ打切ッテ彼等ノ不平ノ念ヲ其儘ニシテ置クノハ社會
的ニモ宜シクナイダラウト斯ウ考ヘタノデアリマス、尚ホ
全クサウスルト此第一項ハソレダケノ理由カト云フト、先
程チヨット私ハ附加ヘテ申シ積リデアリマスガ、多少今ノ
附則ヲ設ケタ時ニ、附則ノ立テ方ガ適當デナカッタノデハナ
イカ、缺點ガアツタラウト思フノデアリマス、即チ前ノ大
正七年マデニ出願シタ者ト云フ風ニシテ試験ヲシ來レバ今
日ノ如ク多數集マラナカッタト思フ、トコロガアノ時ノ附則
ハ五年間デヤト高等試験令ヲ延期シタ、其後續ケテ法律學
校ノ生徒ガ皆試験ヲ受ケル、之ガ多數ヲ來シタ所以デアラ
ウト思フ、此附則ノ立テ方適當デナカッタト思フ、今前法

ノ缺點ヲ多少是正スルト云フ意味モ一方ニハ幾ラカ加味シテ居ルト斯ウ御承知ヲ願フテ置キタイト思フノデアリマス

○松室致君 當リ前ノ趣旨ヲ見マス此今ノ趣旨デハナイ、此前ノ今御話ノ附則ノ立テ方ガ惡カッタト云フ點カラ見ルト、年々此脫退者ト云フモノガ多クナッテ來タニ違ヒナイ、サウシテ三千トカ四千トカ云フ人ガ出テ來タノデアリマセウガ、今後ハ其變ハ除カレル、併ナガラ及第者ガ試験ノ嚴重ナモノニ依ッテ、試験ハ嚴重デナケレバナラヌト私共考ヘテ居リマスガ、試験ノ嚴重ナ爲ニ澤山出來スト云ヘ、私ノ見込デハ五年ノ後ニハ何千ト云フ人数ガ殘ルト思フノデ、ソレハ分ラヌト致シマシテモ、若シモ五年ノ曉ニ澤山不
及第者ガ殘リマシタナラバ、其時ニハドウ御處分ニナルカ、モウソレ切リデ矢張り打切ルト云フ御考デアリマセウカ、其御考ヲ一ツ承リタイ

○政府委員(馬場鑛一君) 五年後ノ政府ガドウスルカト云フコトデナクテ、五年後ノコトヲ今此政府ハドウ考ヘテ居ルカト云フコトヲ言ヘト仰シヤレバ、五年後デ打切ルト申上ゲル外ハナイノデ、五年デ打切ルト斯ウ云フコトヲ申上ゲル外ハナイト思ヒマス、五年後ノ政府ハドウスルカト云フ相談デアレバ、私ハドウ其政府ガ處置スルカ由上兼ネルノデアリマス

○松致君 ソンナコトヲ御尋ネシタノデハナイ、此政府ノ御考ヲ聽クノデス

○政府委員(馬場鑛一君) 然レバ五年ダケノ法律ヲ出シテ居リマスカラ、私ハ五年デ打切ルト斯ウ申上ゲル外ハナイノデアリマス

○伊澤多喜男君 宜シウゴザイマスカ

○松室致君 私ハソレデ宜シウゴザイマス

○伊澤多喜男君 唯今ノコトデスガ、大體世ノ中ノコトハ長ク引掛ッテ居ルト段、深入リスルモノダト思フノデス、ソレデ例ヘバ受験生ニシテ見デモ、今日落第生ガ打切ラレバソレデ連モ辯護士ニナルコトハ出來ナイト云フコトヲ感ジテシマウカモ知レナイケレドモ、之ガ又五年、例ヘバ三十ノ者ガ三十五ニナリ、二十五ノ者ガ三十三ニナルト云フコトニナルト云フト、ドウモ政府委員ノ言ハル、社會問題トカ或ハ思想ガ危險ニナルト云フコトニナルト、モットヒドクナリハシナイカ、二十五ナラバ職業ヲ變ヘテカラニ他ノ事ガ出來ルガ、モウ三十三ナラバ他ノ事ハイケナイ、政府ノ御考ニナッテ居ルコトガ危イヤウニ私ハ思フノデスガ、デ現ニ角五年後ニイケナイコトヲ一遍覺悟サセテアルノデアリマスカラ、寧ロ之ニハ御同意ニナラス方ガ一體政治トカ或ハ社會問題トカ云フモノヲ處理スルノニハ宜イノデハナ

イカト云フ氣ガスルノデス、段々ノ御問答ヲ伺ッテソンナ様ナ疑問ガ起、タノデアリマスガ、ドンナモノデアリマス

○政府委員(馬場鑛一君) 御意見デアレバ確カニ御意見ノ差デアルト思ヒマス、私共ハ現在ノ高等試験令ノ附則ノ立テ方ニモ、先程申シマシタ通り缺點モアリ、又實際ニ今日ノ社會ノ實狀カラ考ヘマシテ、法案ガ兩院ヲ通過シタ上極密院ヲ通過シ得ルナラバ立テ、ヤルノガ至當デアル、斯ウ云フコトニ歸着スルト思フノデアリマス、全ク後ハ御意見ノ相違ノヤウニ自分ハ思ヒマス

○水上長次郎君 此第一次ノ受験ヲ出願シタル云々トアリマスガ、先程ノ御答デハ昨年末マデ受験ヲ願ヒ出タ者ダケニ限ルト云フヤウニ御答ハ承リマシタガ、私ハ伺ヒタイハ、勿論此辯護士試験ト云フモノハ、司法省ニ於テ受理セラレタルデアリマスガ、司法省ニ於テイツイツマデ、受理セラレタトコロノ者ニ限ッテ、此特權ヲ與ヘラレルノデアリマス

○政府委員(馬場鑛一君) 昨年ノ末ニ第二回目ノ辯護士試験ヲ行ヒマシタ、ソレマデノ間ナラバ五年前デモ十年前デモ、一度デモ出願シタ者デアレバ現在受験シナカッタ者デモ宜イノデアリマス

○水上長次郎君 昨年最終ノ試験マデニ出願シタ者ノ中デ、受験シタ者ノ數又病氣其他デ受験シナカッタ者ノ數ヲ、若シ御記憶デアリマスレバソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(馬場鑛一君) 總數ハ今私ノ手許デハ分リ兼ネマスガ、併シ略、斯ウ云フコトデ御想像ハ附クデアラウト思フ、昨年モ二度、一昨年モ二度デアリマシタ、詰リ昨年ノ第二期ノ試験ノ時ニ、殆ド恐ラク全部ノ者ガ出願シタラウト思フ、ソレガ三千五百六十八人……辯護士デアルサウデアリマスガ、其中デ七八百ガ及第シタト云フヤウナ譯デアリマスカラ、残りガ尙ホ二千七八百アルト云フコトハ確カデアラウト思フ、其前ニ出願シタ第二期ニ受ケナカッタト云フ者モアリマセウケレドモ、是ハ極メテ稀ナモノデアラウト思フ、何故カナラバモウ昨年ノ十二月デ、現ニ角打チ切ラレルデアラウカトノ處ガアッタノデアリマスカラ、恐ラク全部ノ者ガ大體出願シタダラウト思フ

○水上長次郎君 承ハルトコロニ依リマス、是ハ評判デアリマスカラ、固ヨリ信ヲ置クコトハ出來マセスガ、昨年最終ニ於テ司法省ニ於テ試験セラレタ際ニ、是迄ニナイ多數ノ志願者ガアッタサウデアリマス、其中デ自信ヲ持ッテ、用意アル、準備アルトコロノ受験者ト云フ者ハ至ッテ少クテ、將來或ハ試験規則ガ改正ニナルカモ知レスト云フコトヲ豫想シテ、唯何ガナシニ願書ヲ差出シタ者ガ澤山アルト云フコ

トヲ承ルノデアリマスガ、是ハ固ヨリ先程申上ゲマシタ通り評判デアリマスカラ、信ヲ置ケマセスガ、ソコデ實ハ私ハ受験シタ者ノ數ハ何人デアッタカ、又受験シテ落第シタ者ハ何人デアアルカト云フコトヲ承ッタノデアリマス、若シ唯今御記憶ガゴザイマセヌナラバ、ドウカ一應御取調ニナッテ受験シタ者ハ何人、受験シナカッタ者ハ何人ト云フコトヲ御示シテ願ヒタイ、續イテ伺ヒシタイノハ、是ハ或ハ試験官ノ手許デナケレバ分ラヌコトデアリマスカラ、政府委員ニ於カレマシテハ御答ナサルコトハ御無理カモ知レマセスガ、昨年出願シタ者ノ中、大學在學者ハドレダケデアッテ、凡ソ卒業シタ者ハドレダケ、或ハ在學中ノ者ハドレダケ、及第シタ者ノ中大學在學者ノ者ハドレダケト云フコトガ御分リナラバ、一應承知イタシタイノデアリマス

○政府委員(馬場鑛一君) 無論取調ベマスレバ分リマスルコトデゴザイマスケレドモ、是ハ可ナリ數ノ多イ者ノ履歴ヲ調べナケレバナラヌノデスカラ、相當ノ暇ガ掛ルデアラウト思ヒマスカラ、ソレダケ御諒察ヲ願ヒタイ

○水上長次郎君 申上ルマデモナク、高等試験令ニ依リマスルト云フト、高等試験令中ノ司法官ノ試験ヲ受ケル者ハ高等試験令發布ノ當時、即チ大正七年ニ於テ五年ノ日數ヲ延期セラレタノデアリマス、ソレハ辯護士試験モ司法官試験モ共ニ延期セラレタノデアリマス、トコロガ其後法案ニナッテ出マシタ試験猶豫期間ノコトニ於キマシテハ、獨リ辯護士試験ニ限ラレテ居ルヤウデアリマスガ、此司法官試験補ノ方ノ試験ニ付テハ、其儘置カレルノデアリマスガ、又別ノ方法ニ依ッテ是ト同様ノ扱ヒヲナサルノデアリマスガ、ソレヲテヨット……

○政府委員(馬場鑛一君) 本案ガ成立イタシマスレバ、司法官試験補ノ方ニ付キマシテモ、同様是ハ勅令デ以テ定メマシテ、豫備試験ヲ免除スル、是ハ御承知ノ如クニ、中學ヲ卒業シタ者デ、專門學校令ニ依ル專門學校デ三年以上法律ヲ修メタ者デナケレバ、判檢事ノ試験ヲ受ケラレナイノデアリマスカラ、此方ハ大體ニ於テ受験資格ガ宜ケレバ、唯豫備試験ヲ行フカ行ハナイカト云フコトガ問題デアリマスガ、之ヲ勅令ニ依ッテ豫備試験ヲ免除ト云フ意味ノコトヲ、是ハ同様ニ五年間ト定メマシテ……サウシテ樞密院ノ諮詢ニ掛ケルト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○水上長次郎君 尙ホ伺ヒマスガ、本法施行後五年云々ト云フ五年ト云フコトヲ定メラレデアリマスノハ、先程何誰カノ御尋ネニ對シテノ御答ニハ、一年ト云フモノハ短イカラ五年ニシタラ宜カラウト云フヤウナ考デ決メタト云フ御答デアリマシタガ、コニ於テ引用スルノハドウデアアルカ知レマセスガ、先日本會議ニ於テ司法大臣カラ詳シク御

○政府委員(馬場鉄一君) 是ハ政府ノ提案デハナイノデアリマスカラ、其眞意ガ何所ニアルカト云フコトハ、全ク想像ニ過ギナイノデアリマス、併シ要スルニ大體從來五年延バシタト云フコトデアルガ二年三年ト云フコトデハ如何ニモ尙ホ彼等ニ同情スベキ點ニ於テ足ラザル所ガアルデアラウ、先ヅ五年位ハ延バシテヤラナケレバ彼等ノ狀況ニ於テデ氣ノ毒デアルトシテ之ヲ救フニ足ラザルモノデアラウ、去レバト云ツテ之ヲ十年ト云フノモ長キニ失スルト云フヤウナコトヨリ外ニ、私共ノ相當ナ理由、五年デナケレバナラス理由ガ的確ニハ浮ンデ來ナイ、併シ從來五年ヤツタ、成程五年デアルカラ此次ニ又五年ト云フ問題モ想像出來ナイコトハアリマセヌガ、併シ五年ト云フ理由ハ何所ニアルカト云ヘバ、先ヅ延バシテヤルトスレバ五年位延バシテヤルノガ相當デアラウ、二年三年デハ餘リニ短キニ過ギルデアラウ、斯ウ云フ考デアアラウト私ハ想像シテ居リマス

タヤウナ次第、自然茲ニ此法律ヲ必要トスル次第デアリマス、尤モ若シ此高等試験令ニ更ニ例外規定ヲ置キマシテ、例ヘバ司法官試験ニ付テハ受験資格、豫備試験ノ規定ヲ五年間適用シナイト云フ方法ガアリマス、併ナガラ其方法ヲ執リマス、今度ハ全ク從來ヨリモマダ悪クナルト思フ、

際受驗シタ者ノ數ダケデモ宜シウゴザイマスカラ、ソレヲ

伺ヒタウゴザイマス、今御答ガゴザイマセヌデモ後デモ宜シウゴザイマス

○政府委員(馬場鉄一君) 唯今分ッテ居リマセヌカラソレハ直グ調ベマスカラ後デ申上ゲマス

○子爵板倉勝憲君 ドウデアリマセウカ、質問モ大體終了シタヤウデアリマスシ、唯今水上君ノ御請求ノ調ベモ一兩日中ニハ政府委員カラ御提出ニナルコトガ出来ヤウト思ヒマスカラ、茲デ今日ハ會ヲ閉デマシテ其材料ガ出マシタ時ニ次ノ會デ討論ニ入ッテ御採決ヲ願フト云フコトニ致シタイト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

○委員長(伯爵堀田正恒君) 板倉子爵ノ御提議モアリマスシ、水上君ノ御希望モアリマスカラ、是デ今日ハ散會イタシマシテ一兩日中ニ開クト云フコトデ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵堀田正恒君) ソレデハ今日ハ是デ散會イタシマス

午後二時二十六分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵堀田 正恒君
副委員長 松室 致君

委員

子爵板倉 勝憲君
水上 長次郎君
男爵太泰 供康君
男爵毛利 五郎君
木内 重四郎君
伊澤 多喜男君
竹村與右衛門君

政府委員

法制局長官 馬場 鉄一君
法制局參事官 黑崎 定三君